

まちづくりオープンミーティング意見概要（5/21 野口公民館）

| |
|--|
| 発達障害をもつ子どもには療育が必要だが、加古川市は未就学児の放課後デイサービスの月あたりの利用日数が近隣自治体と比べて少ない。制度の拡充をしてほしい。 |
| 福祉バスの予約は先着順だと聞き、時間ちょうとに電話をかけたら、すでに予約がうまっていた。抽選会は公開の場で行ってほしい。 |
| 福祉バスの数を増やしてほしい。 |
| 免許の返納を考えているが、そうした高齢者に対するバス料金を一律 100 円にするなどの助成措置をしてほしい。 |
| 中学生の子どもの荷物が多く、通学時の負担になる。学校に勉強道具を置けるようにする施策など、加古川市では何か取り組む予定があるのか。 |
| 猫の避妊処置を自費でおこなっている。市としてそれを助成する制度ができないのか。 |
| 猫の譲渡会に公共施設を利用しようとしたが、認めてもらえない。なぜなのか。どこか使える施設がないのか。 |
| シルバー人材センターの草刈り清掃の利用料金があがっている。市としての対応はどうなっているのか。 |
| 子どもの通学路にカーブミラーを設置するよう市民センターに相談し、実際に職員に見に来てもらったが、対面道路でないと設置できないと言われた。子どもが事故にあったらどうするのか。 |
| 公民館を利用するにあたって、登録団体の人でなければ敷居が高く感じる。誰でも入りやすい雰囲気を作ってほしい。 |
| 公民館のバリアフリー化をもっと進めてほしい。 |
| 図書ボランティアをしているが、子どもの居場所となる学校図書館が毎日開いていない現状がある。学校司書の配置予定はあるのか。 |
| 民間が作った保育所の中には、車通りの多い危険な場所に建てられていたり、運動場がなかったりするものがある。公立の保育所を増やすか、補助金を投入してハード面を整備してほしい。 |